

平成28年度施策評価シート(平成27年度実施事業)

作成主管課	都市計画課
	商工観光課
関係課	管理課

施策名	公園・緑地	施策コード	4-1-2
-----	-------	-------	-------

総合計画後期基本計画の内容 ※H24.2月策定

政策体系	政策	自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり
	小政策	だれにもやさしく、潤いのある生活環境を整えます
現況と課題	<p>本市は、笠間県立自然公園、吾国愛宕県立自然公園など緑豊かな環境を有し、こうした環境を背景に、芸術の森公園や総合公園、北山公園、つつじ公園、運動公園など多種多様な公園が整備され、観光やスポーツ・レクリエーションなどを通じたさまざまな交流の場として、多くの市民や来訪者に親しまれています。</p> <p>本市ではこれまで、だれもが安心・安全に利用できるよう老朽化した公園施設の改修やバリアフリー化の推進、さらには、災害時の避難場所としての機能確保などに努めてきました。また、市民生活の身近な公園となるよう笠間市都市公園グリーンパートナー制度を創設し、地域の自主的な維持管理体制を推進してきました。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被害を受け、防災活動の拠点としての公園等の必要性・重要性について改めて再認識したところです。</p> <p>今後は、市民と行政の協働による緑豊かな自然環境の保全と活用を図るとともに、東日本大震災を教訓とした、防災機能を有した公園の配置やバリアフリー化等により、市民の健康が増進されるよう癒しの空間づくりを進めていく必要があります。</p>	
施策目標	災害時における避難場所としての機能強化やバリアフリー化を推進するとともに、地域の憩いの場となるよう市民と行政の協働による維持管理体制を構築します。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園整備(遊具増設・広く安全)を望む。</li> <li>友部地区への公園増設を望む。</li> <li>愛宕山公園整備(二の鳥居の修繕)を望む。</li> </ul>
-------------	---

(1) 目標指標1

市民実感度指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
公園が地域の憩いの場になっていると感じている市民の割合	市民実感度	35.830	39.360	35.940	31.190	33.810	0.000
	加重平均値	2.220	2.328	2.243	2.327	2.234	0.000
※※※※※※	市民実感度	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	加重平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		85.570	86.350	86.530	90.160	0.000
	加重平均値		3.358	3.291	3.317	3.423	0.000

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
市民1人当たりの公園面積	目標値	m <sup>2</sup>		8.93	8.93	9.24	9.24	9.31
	実績値	m <sup>2</sup>	8.93	9.01	9.3	9.34	9.41	0
	達成度	%		100.9	104.14	101.08	101.84	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
市民と行政の協働による維持管理公園数	目標値	箇所		5	6	7	7	8
	実績値	箇所	3	4	4	5	5	0
	達成度	%		80	66.67	71.43	71.43	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
※※※※※※	目標値	0		0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	達成度	%		0	0	0	0	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
※※※※※※	目標値	0		0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	達成度	%		0	0	0	0	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0

数値指標の考え方	指標設定の考え方	市民一人当たりの公園整備面積で把握する。 市民と行政の協働による維持管理体制(グリーンパートナー制度)締結公園数で把握する。
	目標値設定の考え方	岩間工業団地内公園の都市公園昇格の検討や、笠間芸術の森公園の整備推進による、都市公園法の目標値10m <sup>2</sup> /人を目標とする。 市民による維持管理公園を、市内21都市公園の内運動公園等を除く16公園の半数を目標とする。

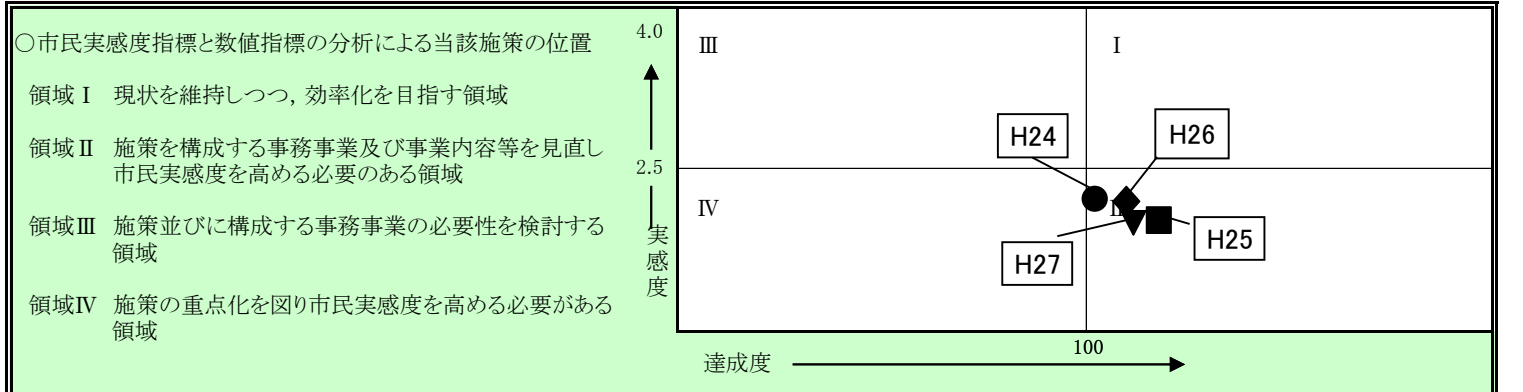
2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	<p>市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水や緑の大切さを理解し、自然環境を守る。</li> <li>公園や緑地の維持管理に協力し、除草・清掃などを主体的におこなう。</li> <li>各公園を利用し多彩な行事を自主的に実施する。</li> </ul>
行政の役割	<p>市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境保全に関する意識の啓発を行う。</li> <li>グリーンパートナー制度(維持管理体制)の啓発を行い、市民ともに都市公園の維持管理を行う。</li> <li>笠間芸術の森公園等を活用し、観光やスポーツ・レクリエーションなどを通じたさまざまな交流を推進する。</li> <li>市民や観光客が快適に利用できるように施設等の整備を行う。</li> </ul>

3 平成27年度の取組状況

取組状況等	<p>取り組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度以降の公園施設の維持管理費の平準化を図るため、公園施設長寿命化計画を策定した。</li> <li>指定管理及びグリーンパートナー制度による公園の維持管理。</li> </ul>
-------	---

4 施策の評価(現状分析)



達成度評価	<p>指標を分析した結果施策目標は達成されたのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理及びグリーンパートナー制度により継続的な公園の適正管理体制を維持できた。(5件)</li> <li>笠間芸術の森公園の大規模イベント(陶炎祭・笠間浪漫・ストーンフェスティバル)の来園者数が66万人となった。</li> </ul>
-------	--

構成事務事業の適正性	<p>施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民や観光客が快適に利用できるように施設を整備することは、構成事務事業は適正であり、事業の拡充を図る必要がある。</li> </ul>
------------	---

残された課題	<p>平成28年度以降に残る課題、その要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園施設長寿命化計画に則った公園施設の維持管理及び更新事業の事業化</li> <li>老朽化した施設等の維持管理</li> <li>グリーンパートナー制度の活用促進。</li> </ul>
--------	--

5 今後の方向性

取組方針	<p>平成29年度に向けた施策方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園施設長寿命化計画による関係課との目標の共有化と、補助事業による事業化</li> <li>市民と行政の協働による維持管理体制を推進する。</li> </ul>
------	---

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策名 02 公園・緑地

事業費合計	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3カ年計	3カ年平均
	190,646	206,912	263,917	661,475	220,492

No.	施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果						補助区分	事業費(千円)			小施策	担当課	貢献度評価
				成果指標①	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度				
1	総合公園トイレ改築事業	老朽化の著しいトイレをバリアフリー対応型へ改築し、施設の機能強化と利用者の利便性向上を図る。 H26 設計(単費) H27 改築(国補事業予定) A=40m <sup>2</sup> C=34,000千円 小便器 4個 大便器 5個 多目的 1箇所	102 建設・整備事業	バリアフリー対応トイレ	棟	0	0	1	市単独	0	2,137	13,730	02 都市公園等の整備	都市計画課	1	
2	芸術の森公園北ゲート前歩道景観整備事業	歴史的資源・芸術・伝統文化をはじめ、自然環境を背景とした多くの観光資源に恵まれた環境拠点として、人と環境にやさしい観光基盤整備を行う。 H27 歩行者景観整備工事 L=100m C=14,000千円	102 建設・整備事業	来訪者の増加(笠間工芸の丘入場者数)	人	0	0	248,000	国補助	0	0	6,999	02 都市公園等の整備	都市計画課	3	
3	芸術の森公園北ゲート前広場整備事業	歴史的資源・芸術・伝統文化をはじめ、自然環境を背景とした多くの観光資源に恵まれた環境拠点として、人と環境にやさしい観光基盤整備を行う。 H27 北ゲート広場整備工事(ポケットパーク) A=300m <sup>2</sup> C=3,000千円	102 建設・整備事業	地場産材を活用した広場整備	m <sup>2</sup>	0	0	300	国補助	0	0	4,990	02 都市公園等の整備	都市計画課	3	
4	芸術の森公園東ゲート前広場整備事業	歴史的資源・芸術・伝統文化をはじめ、自然環境を背景とした多くの観光資源に恵まれた環境拠点として、人と環境にやさしい観光基盤整備を行う。 H27 東ゲート広場整備工事(ポケットパーク) A=930m <sup>2</sup> C=42,000千円	102 建設・整備事業	来訪者の増加(笠間工芸の丘入場者数)	人	0	0	248,000	国補助	0	0	4,493	02 都市公園等の整備	都市計画課	3	
5	公園施設長寿命化事業	平成25年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づく事業で、都市公園施設の維持管理費の軽減と、平準化を図るための施設整備事業である。 H27~H31 都市公園 N=23公園 C=165,000千円	102 建設・整備事業	整備進捗率	%	0	0	20	国補助	0	0	16,393	02 都市公園等の整備	都市計画課	1	
6	総合公園整備事業	調整池の機能強化のための整備と、多目的広場の拡張、休憩施設、進入路、以前より要望のあるグランドゴルフ場(約20a)等を整備し、公園を利用する市民の憩いの場と癒しの空間づくりを行い、利用促進を図る。 H28~H30 C=261,000千円	102 建設・整備事業	グランドゴルフ利用者数	人	0	0	0	国補助	0	0	0	02 都市公園等の整備	都市計画課	3	
7	笠間芸術の森公園周辺整備事業(繰越)		102 建設・整備事業			0	0	0		0	0	0	02 都市公園等の整備	都市計画課	3	
8	愛宕山管理事業	地域との連携を深めた「通年型観光拠点施設」として、指定管理者制度を活用し稼働率の向上を図る。	105 維持管理事業	宿泊額	円	32,789,310	34,909,810	37,001,500	市単独	20,791	14,730	25,826	01 自然公園の保全・活用	商工観光課	2	
9	北山公園管理事業	市民や観光客が北山公園の自然環境に親しみながら、観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康増進に活用できるように園内の維持管理を行う。	105 維持管理事業	入園者数	人	154,335	127,514	157,495	市単独	19,281	16,981	17,421	01 自然公園の保全・活用	商工観光課	2	
10	つつじ公園管理事業	つつじまつり開催に向け、年間を通してつつじの剪定・伐採、消毒、除草等を行う。	105 維持管理事業	入園者数	人	45,637	42,436	40,836	市単独	37,244	34,776	32,724	01 自然公園の保全・活用	商工観光課	5	
11	桜の再生計画事業	地域住民及び観光客のレクリエーション地域である愛宕山・佐白山周辺の桜を再生することにより、賑わいのある観光地域としての観光振興を図る。	105 維持管理事業	愛宕山桜まつり入込客数	人	22,500	22,500	24,150	市単独	494	967	968	01 自然公園の保全・活用	商工観光課	8	
12	公園施設管理事業	管理課所管の都市公園(18箇所)及び管理緑地等(17箇所)について、清掃・除草・樹木管理・修繕・その他の維持管理や都市公園の使用許可業務を行う。公園が、近隣住民の憩いの場となる距離にあるため、誰もが訪れやすく利用しやすい環境を整える必要がある。	105 維持管理事業	修繕件数	件	23	13	25	市単独	13,220	14,771	17,079	02 都市公園等の整備	管理課	1	
13	笠間芸術の森公園管理事業	茨城県が整備した笠間芸術の森公園について、笠間市が指定管理者及び管理許可者となり、公園使用許可等の業務を含めた公園管理業務一式を行っている。	105 維持管理事業	入園者数	人	923,811	890,396	800,000	県補助	99,498	118,932	123,120	02 都市公園等の整備	管理課	3	
14	都市緑化推進事業	「都市緑化期間」である10月に、県等と共催で「いばらき都市緑化フェスティバル」を実施する。都市における緑の保全・創出及び都市公園の施設の機能の周知を図るほか、公園の利活用を推進することを目的とし、参加型のイベントを実施する。	106 政策的事業	イベント参加者数	人	2,060	3,920	4,590	市単独	118	126	126	03 緑のまちづくりを支える体制づくり	管理課	10	

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

	施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果			補助区分	事業費(千円)			小施策	担当課	貢献度評価		
				成果指標①	単位	平成25年度		平成26年度	平成27年度	平成25年度				平成26年度	平成27年度
15	公園事業促進事務	毎年、茨城県公園緑地推進協議会が国の関係機関へ行う要望活動へ参加するための経費と、同協議会から都市公園に関する様々な情報の提供を受けるための負担金である。また、来年度から公園長寿命化計画に基づく国補事業を立ち上げるため、これに係る職員手当である。今年度は、突発的に寄付された土地のイメージアップ工事を単年度で行う。	106 政策的事業	要望活動参加回数	回	0	1	1	市単独	0	3,492	48	02 都市公園等の整備	都市計画課	11

# シート1 施策内事務事業目的直結度評価

施策名 公園・緑地



義務的事業, 内部事務事業

# シート2施策内事務事業貢献度評価

施策名 公園・緑地

施策の目的に対する事務事業の目的の直結度

- 非常に高い 1
- 高い 2 3
- 中 4 5 6
- 低い 7 8 9

1 総合公園トイレ改築事業 公園施設長寿命化事業 公園施設管理事業	2	4
3 芸術の森公園北ゲート前歩道景観整備事業 芸術の森公園北ゲート前広場整備事業 芸術の森公園東ゲート前広場整備事業 総合公園整備事業 笠間芸術の森公園周辺整備事業(繰越) 笠間芸術の森公園管理事業	5	7
6	8	10 都市緑化推進事業
9	11 公園事業促進事務	12

成果は高い(上位)      成果はやや高い(中位)      成果は普通(中位)      成果は低い、ほとんど出ていない若しくは把握できない(下位)

事務事業の成果

事務事業の休廃止検討エリア

義務的事業、内部事務事業

事務事業の成果基準の説明